

地震が起きたら

テーブルの下や、物が「落ちてこない」、「倒れてこない」、「移動してこない」空間に身を寄せ、姿勢を低くする。

落ちてこない！

倒れてこない！

移動してこない！

場所へ



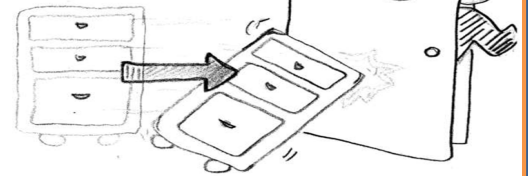
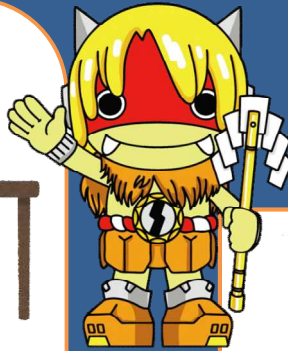
しゃがむ



かくれる



まつ



動いてくる物がないか注意しよう。

令和6年

4月

非常口 →



月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7 春華火災予防運動 (秋田県) (4/7-13)
8	9	10 大町大火 (明治5年)	11	12	13 淡路島地震 (平成25年)	14 熊本地震 (平成28年)
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25 横手町大火 (明治36年) ウクライナ・ チヨルノービリ 原発事故 (昭和61年)	26	27	28
29 昭和の日	30 秋田町大火 (明治19年)	1	2	3	4	5

地震が起きたら「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」場所へ



地震の揺れがおさまったら

学校にいるとき

- ・校内放送や先生の指示を、静かに聞こう。
- ・避難する際は、**おさない**、**かけない**、**しゃべらない**。
- ・安全な場所に避難したら、**もどらない**。
- ・危険な場所には**ちか**よらない。
- ・われたガラスに気を付けよう。

学校への行き帰り

- ・海の近くでは津波がこない高い所へ移動しよう。
- ・山の近くでは大きな石や土砂崩れに注意しよう。
- ・家か学校へ避難しよう。
(家族で決めておこう)

津波

注意しよう

雪崩

落石

土砂崩れ

令和6年 5月

非常口



月	火	水	木	金	土	日
29	30	1 土崎港町大火 (大正12年) 男鹿地震 (昭和14年)	2	3 憲法記念日 大館市大火 (昭和30年)	4 みどりの日	5 こどもの日
6 振替休日 関東各地・竜巻 被害 (平成24年)	7 山本郡能代大火 (明治39年) (大正5年)	8 世界赤十字デー	9 秋田市大町大火 (明治38年) 伊豆半島沖地震 (昭和49年)	10 雄勝郡湯沢町火災 (大正14年)	11	12 中国・四川省 大地震 (平成20年)
13	14	15 秋田市川口大火 (昭和6年)	16 十勝沖地震 (昭和43年)	17	18	19
20 由利郡本荘町大火 (明治24年)	21	22	23	24 チリ地震津波 (昭和35年)	25	26 県民防災の日 日本海中部地震 (昭和58年) 宮城県沖地震 (平成15年)
27 山本郡能代大火 (明治17年) 北秋田郡大館町 大火 (大正8年)	28	29 口永良部島噴火 (平成27年)	30	31	1	2



危険な箇所を知り、災害時の行動を考えておこう

家族で開こう！「防災家族会議」

地震が
起きたら
どうしよ
う？

避難する
場所を覚
えよう！



安否確認の方法
を確認しておこ
う！

海の近くの家には
戻らないよう
話し合っておこ
う！

非常時持出品・備品がどこにあるか覚えておこう！

令和6年 6月



月	火	水	木	金	土	日
27	28	29	30	31	1 気象記念日 山本郡能代大火 (明治13年) がけ崩れ防災週間 (6/1-7)	2
3 雲仙普賢岳噴火 (平成3年)	4 秋田市寺町大火 (大正11年)	5	6	7	8	9 全県大水害 (昭和22年)
10	11	12	13	14 岩手・宮城 内陸地震 (平成20年)	15	16 新潟地震 (昭和39年)
17 榎室半島沖地震 (昭和48年)	18 大阪北部地震 (平成30年) 山形県沖地震 (令和元年)	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28 福井地震 (昭和23年) 西日本豪雨 (~7/8) (平成30年)	29	30



非常時の対応について家族で話し合っておこう

地震の揺れがおさまったら

身の回りの安全確認

家族の状況

家の状況

火の始末

危険ならすぐ避難

海の近くではすぐに高台へ

土砂崩れ、落石、雪崩に注意

犯罪に気を付ける

停電時は夜の外出を控える。
一人で行動しない。

避難生活では

健康管理に留意する

車中泊ではエコノミー
クラス症候群に注意。

ボランティア活動

地域の自主防災組織
や町内会の活動に
参加・協力しよう。

令和6年

7月



月	火	水	木	金	土	日
1 国民安全の日 全国安全週間 (7/1-7)	2	3 熊本豪雨 (~31日) (令和2年) 熱海土石流 (令和3年)	4	5 九州北部豪雨 (~6日) (平成29年)	6 西日本豪雨 (~8日) (平成30年)	7
8	9	10	11 九州北部豪雨 (平成24年)	12 北海道南西沖地震 (平成5年)	13 新潟・福島豪雨 (平成16年)	14
15 海の日 米代川洪水 (明治15年) 大雨により県内 7市町村に「緊急 安全確保」発令 (令和5年)	16 新潟県 中越沖地震 (平成19年)	17	18 全県大水害 (昭和19年) 福井豪雨 (平成16年)	19 中国・九州 北部豪雨 (~26日) (平成21年)	20	21
22	23 長崎大水害 (昭和57年)	24 岩手県沿岸 北部地震 (平成20年)	25 雄物川洪水 (明治15年)	26 宮城県北部 連続地震 (平成15年)	27 新潟・福島豪雨 (平成23年)	28
29	30	31	1	2	3	4



非常災害時の行動の仕方を身に付けよう

災害用伝言ダイヤル

※災害時、固定電話や携帯電話がつかない状況が発生します。
その際に安否確認や伝言を録音したり、聞いたりできます。

まずは **171** をダイヤル
録音する場合

録音する場合 1
再生する場合 2

非常用
伝言ダイヤル
171



(171 をかけた後にガイダンスに従い、**1** を押す)
被災地の方はご自宅の電話番号を市外局番からダイヤルする。
〇×××-××-×××× の後に **1** を押す。
(ダイヤル式の場合は押さずに待つ。)
ガイダンスに従って伝言を録音する。「〇〇は無事に〇〇小学校へ避難しました。」

被災した相手の伝言を再生(確認)する場合

(171 をかけた後にガイダンスに従い、**2** を押す)
確認したい被災地の方のご自宅の電話番号を市外局番からダイヤルする。
〇×××-××-×××× の後に **1** を押す。
(ダイヤル式の場合は押さずに待つ。)
新しい伝言から再生されます。

詳しくは保護者の方と
確認しましょう。

令和6年 8月



月	火	水	木	金	土	日
29	30	31	1	2 雄物川・子吉川 大洪水 (大正15年)	3 全県大水害 (昭和35年)	4
5	6 仙北郡角館町 大火 (明治15年)	7 山本郡能代大火 (大正5年)	8	9 仙北市供養物 土砂災害 (平成25年) 大館市豪雨 (平成25年)	10 大雨により県内 初の「緊急安全 確保」発令 (令和4年)	11 山の日 県内大洪水 (明治43年) 駿河湾地震 (平成21年)
12 振替休日 雄物大豪雨 (明治43年)	13	14 京都府南部豪雨 (平成24年)	15	16 秋田焼山噴火 (平成9年)	17	18 秋田市保戸野大火 (昭和3年) 大館市大火 (昭和31年)
19	20 広島土砂災害 (平成26年)	21 全県風害 (昭和56年)	22	23 旭川氾濫 (明治24年)	24 県下大洪水 (明治22年)	25 道路防災週間 (8/25-31)
26	27	28 九州北部大雨・ 大雨特別警報 (令和元年)	29	30 防災週間 (8/30-9/5)	31	1



災害用伝言ダイヤルの使い方を覚えよう

9月1日は

防災の日



どんな災害が
あったのかな？

何で9月1日が
「防災の日」に
決められたのかな？



9月1日は関東大震災が発生した日

1923年9月1日に発生した地震によって東京都と神奈川県を中心に10万人を超える人が亡くなりました。多くの方が亡くなった原因は火災によるものでした。

令和6年

9月

非常口 →



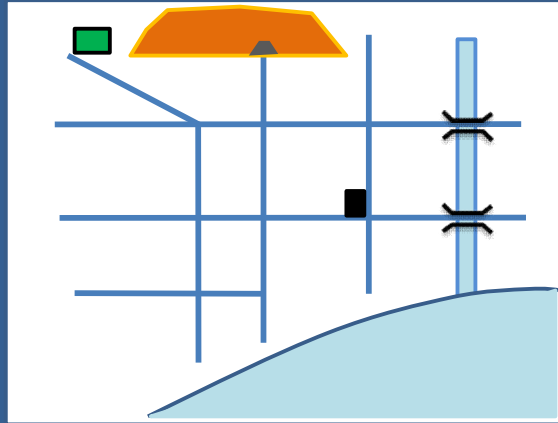
月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	29	30	31	1 防災の日 関東大震災 (大正12年)
2	3 紀伊半島豪雨 (平成23年)	4 台風21号による 暴風(西日本・北 日本)高潮(四 国・近畿地方) (平成30年)	5	6 北海道 胆振東部地震 (平成30年度)	7 房総半島台風 (令和元年)	8
9 救急の日 関東・東北豪雨 (平成27年)	10 鳥取地震 (昭和18年) 関東・東北豪雨 宍粟川決壊 (平成27年)	11	12	13	14	15 台風18号(四国から 北海道)・初の 特別警報発表 (平成25年)
16 敬老の日	17 小坂鉱山堤防決壊 (明治38・40年) 台風18号による 大雨・暴風 (南西諸島・西日 本・北海道) (平成29年)	18 秋田駒ヶ岳噴火 (昭和45年)	19	20	21	22 秋分の日
23 振替休日	24	25	26 十勝沖地震 (平成15年)	27 御嶽山噴火 (平成26年)	28	29
30 台風24号による暴風(南西諸 島・西日本・東日本) 高潮(紀伊半島) (平成30年)						



自分の命は自分で守ることができるようにしよう

危険マップを確認しよう

災害時に危険な場所とは？



通学時に危険な場所とは？

災害時の避難場所とは？

一人でいると危険な場所とは？

学校の危険箇所マップや通学路安全マップ、市町村のハザードマップ、地域の安全マップなどがあるよ。
通学路安全マップを自分たちで考えて作ることも重要です。



令和6年 10月

目撃者口→



月	火	水	木	金	土	日
30	1 南秋田郡五城目町大火 (大正元年)	2	3	4 北海道東方沖地震 (平成6年)	5	6 鳥取県西部地震 (平成12年)
7	8 南秋田郡船川港大火 (昭和8年)	9	10 令和元年東日本台風 (~13日)	11 全国地域安全運動 (10/11-20)	12 大館市大火 (昭和43年)	13
14 スポーツの日 由利郡亀田大火 (明治12年)	15	16 台風26号 伊豆大島土砂災害 (平成25年)	17	18	19	20 鹿角郡・北秋田郡 暴風、洪水 (明治12年)
21 鳥取県中部地震 (平成28年)	22 庄内地震 (明治27年)	23 新潟中越地震 (平成16年)	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3



地域や通学路の危険マップを確認しよう

防災学習館に行ってみよう

由利本荘市には、防災に関する体験型学習施設があるんだよ。



地震体験コーナー



煙中体験コーナー



防災シアター



初期消火体験コーナー



令和6年 11月



月	火	水	木	金	土	日
28	29	30	31	1	2	3 文化の日 秋季火災予防運動 (11/3-9)
4 振替休日	5 津波防災の日	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 長野県北部地震 (平成26年)	23 勤労感謝の日	24
25	26	27	28	29	30	1



体験的に防災を学ぼう

気象警報や注意報に気を配ろう

特別警報の警告内容

警報の発表基準をはるかに超える大雨等が予想され、重大な災害が発生するおそれ著しく高まっている場合、特別警報を発表し、最大級の警戒を呼びかけます。気象庁では6種類の特別警報を発表しています。

警報の警告内容

警報とは、重大な災害が起こるおそれのあるときに警戒を呼びかけて行う予報です。気象庁では7種類の警報を発表しています。

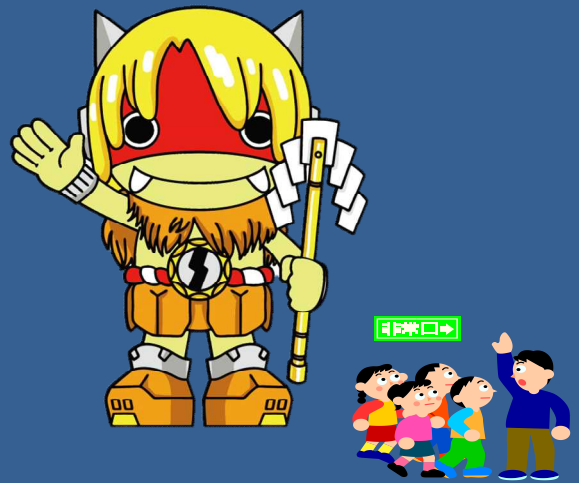
注意報の注意喚起内容

注意報とは、災害が起こるおそれのあるときに注意を呼びかけて行う予報です。気象庁では16種類の注意報を発表しています。

・特別警報

数十年に一度の規模の災害になると予想される場合に発表される、特に注意が必要な警報です。

大雨特別警報、暴風特別警報
大雪特別警報、暴風雪特別警報
波浪特別警報、高潮特別警報



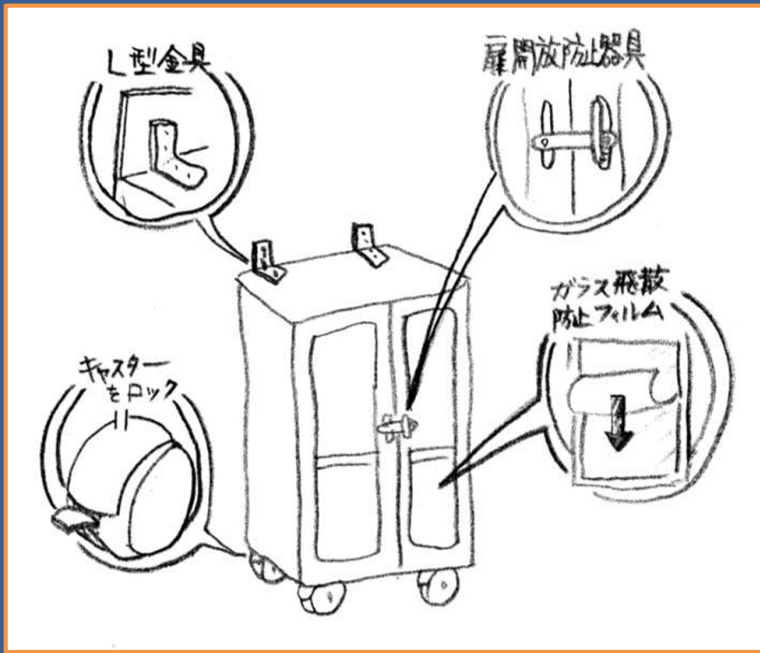
令和6年 12月

月	火	水	木	金	土	日
25	26	27	28	29	30	1 雪崩防災週間 (12/1-7)
2 五六豪雪 (昭和56年) 平成18年豪雪	3	4	5	6	7 東南海地震 (昭和19年)	8
9	10	11	12	13	14 山本郡能代大火 (昭和7年)	15 土崎港下酒田町大火 (明治20年)
16	17	18	19	20	21 南海地震 (昭和21年)	22
23	24	25	26	27	28 三陸はるか沖地震 (平成6年)	29
30	31					



特別警報が発令された際の行動を考えておこう

家具類の転倒・落下を防止しよう



家具やテレビ、パソコンなどを固定し、転倒や落下防止措置をしておきましょう。また、就寝中の地震発生に備えて寝室の家具は、優先的に転倒防止対策を実施しましょう。重いものは、下に収納することで家具の重心が低くなり転倒しにくくなります。



令和7年 1月

非常口 →



月	火	水	木	金	土	日
30	31	1 元日 三八豪雪 (昭和38年) 四八豪雪 (昭和48年) 能登半島地震 (令和6年)	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13 成人の日 三河地震 (昭和20年)	14	15 防災と ボランティア週間 (1/15-21) 釧路沖地震 (平成5年)	16	17 阪神・淡路大震災 (平成7年)	18	19
20	21	22	23	24	25	26 文化財防火デー
27	28	29	30	31	1	2



教室や家の中など、自分の身の回りを確認してみよう

秋田の自然災害

- 大雨 1894年8月24日 県下大洪水
特に雄物川、子吉川、死者330名
- 地震 1896年8月31日 陸羽(六郷)地震
マグニチュード7.2の内陸直下型地震。死者205名
- 大雨 1910年8月12日 雄物川上流大豪雨
死者21名
- 台風 1912年9月23日 台風襲来
死者23名
- 地震 1914年3月15日 秋田仙北(強首)地震
マグニチュード7.1の内陸直下型地震。死者94名
- 地震 1939年5月1日 男鹿地震
マグニチュード6.8の内陸直下型地震。死者27名
- 大雨 1947年6月 全県大水害
死者25名
- 大雪 1974年1月~4月 昭和48年豪雪(ごうせつ)
死者・行方不明者13名
- 地震 1983年5月26日 日本海中部地震
マグニチュード7.7。死者83名(津波による被害79名)
- 大雪 2005年12月~
2006年2月 平成18年豪雪(ごうせつ)
死者・行方不明者24名
- 大雪 2021年1月 大雪により初めて災害救助法が適用
- 大雨 2021年7月 大雨により秋田市、由利本荘市に初の「避難指示」が発令
- 大雨 2022年8月 三種町、五城目町に県内初めて「緊急安全確保」が出される
- 大雨 2023年7月 梅雨前線による大雨の影響で7市町村に「緊急安全確保」が出される。

地震だけではなく、
大雨や大雪でも
大きな被害になる
ことがあるんだよ。



令和7年 2月

目印出口→



月	火	水	木	金	土	日
27	28	29	30	31	1	2 長岡地震 (昭和36年)
3	4	5	6	7	8	9
10	11 建国記念の日	12	13 福島県沖地震 (令和3年)	14	15	16
17	18	19	20 能代市大火 (昭和24年)	21	22	23 天皇誕生日
24 振替休日	25	26	27	28	1	2



秋田県で起きた自然災害を理解して、いざという時に備えよう

自然災害について調べてみよう

3月11日は東日本大震災が発生した日。
大地震の後に発生した大津波のために、多くの方々がなくなりました。
東日本大震災では多くの教訓となる出来事がありました。

過去には秋田県でも津波の被害がありました。



「釜石の奇跡」って何だろう？

「津波てんでんこ」って何だろう？

お父さん、お母さんと連絡が取れないとき、どうすればいいのかな？

令和7年

3月

非常口 →



月	火	水	木	金	土	日
24	25	26	27	28	1 春季全国火災 予防運動 (3/1-7) 鳥海山噴火 (昭和49年)	2
3	4 十勝沖地震 (昭和27年)	5	6	7 消防記念日	8	9
10	11 山本郡能代大火 (明治30年) 東日本大震災 (平成23年)	12 長野県北部地震 (平成23年)	13	14	15 秋田県強首地震 (大正3年) 静岡県東部地震 (平成23年)	16 福島県沖地震 (令和4年)
17	18	19	20 春分の日 能代市大火 (昭和31年) 福岡県西方沖地震 (平成17年)	21	22	23
24 芸予地震 (平成13年)	25 能登半島地震 (平成19年)	26	27	28 インドネシア・ スマトラ沖地震 (平成17年)	29 由利郡亀田町大火 (明治19年)	30
31 有珠山噴火 (平成21年)						



東日本大震災について考えてみよう